

廿二日從業員代表三名ハ小林支那人ヲ訪問シ食費ノ支給及解雇通
知ノ返納ヲ迫リタルモ全人不在ナリトシ返納ニ拒絶サレ退カス

ハ工場側

工場側ハ其後特異ノ対策ナクモ館造既定方針ヲ以テ
進ムベク準備ヲ整ヘ本月廿一日ヨリ工場ニ於テ解雇
手当ノ支給ヲ開始シタルガ廿二日迄ニ於ケル受領者
左記ノ通

八月二十一日 岡本茂三郎

八月廿二日 立木ハル 土屋幸二 藤本 列

ニ從業員側ノ行動

爭議團體ニアリテハ本月廿一日ヨリ食事ノ支給ヲ廢
止シタル爲今朝ヨリ焚出シ爲シ団員約六十名ハ朝食

後夫々部署ヲ定メテ府下西新井町大字西新井六一五
一番地所在職員並ニ職工ノ社宅内ニ警備員詰所ヲ設
ケテ職場長、久保民一外六人及工場附近ノ看視ヲ爲
ス者、埼玉(貴)縣川口町方面ノ友誼団体ノ応援ヲ
求ムベク出發セル者等アリ氣勢ヲ示シ居タルモ翌廿
二日ハ東京革工組合西新井第一支部員十余名ノ応援
アリタルニ過ギズ爭議団員ノ募集モ漸次減少ノ傾向
アリテ幹部等ハ団員ノ結束ノ乱ル、シ慮慮シ朝食后
団員ノ狩出ニ着手セリ

一方工藤鉄三郎 本間和志ノ兩名ハ職工代表トシテ
全日午後四時日本橋区東縁河岸一号地煤矢シヤウ管
業所ニ小林支那人ヲ訪問シタルガ全人不在ノ爲返負